クオリティ・インディケータ(病院指標)

No	指標				胜説・正義(【】)りは早出り法!
		2021年度	2022年度	2023年度	解説・定義(【】内は算出方法)
入退院	・外来に関する指標		Г	T	ケロットのオペトのオペト
1	延入院患者数	82,920	83,111	93,559	年度ごとの延べ入院患者数です。 【当日末在院患者数+退院患者数】
2	新入院患者数	6,611	6,424	6,968	年間に新規入院された患者数です。
3	平均在院日数	11.5	11.9	12.4	
4	病床稼働率	74.7%	74.9%	84.1%	病床稼働率は、当院の病床数(304床)のうち、使用されている割合の平均を示します。 【延入院患者数÷(稼働病床数×日数)】
5	在宅復帰率	87.2%	86.5%	86.2%	患者さんが在宅や居宅系の介護施設、療養病棟などに退院した割合を示します。 【介護施設等への患者数÷退院患者数(死亡退院患者数を除いた患者数)
6	クリニカルパス適用率	54.0%	52.9%	54.0%	クリニカルパスとは入院から退院までの治療や処置、検査、看護などのスケジュールを時系列順に示したものです、医療の質を担保しつつ効率的な医療を提供する目的で使用します。 【パス適用患者数÷予定入院患者数】
7	延外来患者数	111,266	112,041	117,866	年間の延べ外来患者数です。 【初診患者数+再診患者数】
8	初診の外来患者数	17,056	17,394	20,178	当院の外来を初めて受診された方の数です。初診には新たな診療科、新たな病気で受診した場合も含まれます。
地域連	携に関する指標		l	l	
9	紹介数	9,310	9,261	9,692	初診患者さんのうち、他の医療機関からの紹介で受診された患者さんの件数を示します。
10	紹介率	95.2%	97.0%	102.2%	初診患者さんのうち、他の医療機関からの紹介で受診された患者さんの割合を示します。
1.1	逆紹介数	6,826	6,786	6,780	当院から他の医療機関へ紹介した患者さんの件数を示します。
12	逆紹介率	69.8%	71.1%		火吹むと外の医療機関。 切入した 中本としの刺入たこし
救急に	関する指標				
13	救急外来患者数	10,206	10,882	13,867	当院救急外来を受診された患者さんの数を示します。 【救急車搬送患者数+ドクターへリ受入患者数+ウォークィン患者数】
14	 救急車搬送件数(再掲)	2,081	2,394	2,639	当院へ救急車で搬送された患者さんの数を示します。
15	ドクターヘリ受入件数(再掲)	17	23	34	当院はヘリポートを備えており、ドクターヘリを受け入れた件数を示します。
手術・内	 				
16	手術件数	2,105	2,115	2,394	当院の手術室で行った手術件数を示します。
17	内視鏡検査·手術件数	4,838	4,532	5,023	内視鏡室で行った検査・手術等の件数を示します。
がん医療	療に関する指標				
18	がん手術件数	531	508	505	当院で行った手術のうち、がんに関するものの件数を示します。
19	放射線治療件数	6,383	10,088	10,468	当院は地域がん診療連携拠点病院として、がん患者さん への様々な治療を行っています。放射線治療装置を使用した1年間の延べ件数です。
20	外来化学療法件数	2,602	2,835	3,038	がん患者さんへの様々な治療の一環として行っている化学療法を外来で実施した 年間の延べ件数です。
その他((周産期医療・小児医療・医療安全・	患者満足度等)	に関する指標		
21	分娩件数	125	122	102	当院で行ったお産の1年間の件数です。
22	小児救急センター患者数	3,986	4,193	5,841	当院は小児救急センターを併設しており、当該センターを 利用した小児患者さんの1年間の延べ件数です。
23	患者満足度調査 総合満足度(外来)	87.3%	90.3%	87.0%	当院では患者さんの満足度を細かく調査し、改善に努めることで、総合的な満足度を向上できるよう日々努力しています。
	全国平均(調査病院平均)	86.7%	86.8%	86.7%	【「総合満足度」が「満足」「やや満足」[の割合】
-	电光进口应钮木 纵入进口应()		20.00/	QE 10/	当院では患者さんの満足度を細かく調査し、改善に努める
24	患者満足度調査 総合満足度(入院)	97.2%	92.8%	95.1%	ことで、総合的な満足度を向上できるよう日々努力しています。 【「総合満足度」が「満足」「やや満足」「の割合】

No	指標	実績値			 解説·定義(【】内は算出方法)
		2021年度	2022年度	2023年度	所述・及我(【】) 内は昇山 万法/
25	ヒヤリハット報告件数 (インシデントOレベル)	740	753	686	ヒヤリハットとは、事故に至る危険性があったものの、事故に至る前に発見されて防ぐことができた事例を指します。 当院では医療事故を未然に防ぐため、事故につながる危険性がある事例について、職員に対して報告を日常的に促しています。 ヒヤリハットについては現場と医療安全管理委員会で対、策を検討し、スタッフへの周知も徹底しています。 報告数の増加は職員への意識づけが進んでいることを見しています。今後も職員の意識向上を図っていきます。
26	肺血栓塞栓症の予防対策実施率	89.8%	90.3%	89.2%	手術症例における肺血栓塞栓症/深部静脈血栓症(静脈血栓塞栓症)の予防行為は、急性肺血栓塞栓症の発生率を下げることに繋がると考えられています。 【肺血栓塞栓症予防対策実施件数÷肺血栓塞栓症発症 【スクが「中」以上の手術を施行した退院患者数】
	全国平均(同規模系列病院)	87.9%	89.7%	88.8%	スクが、中」以上の子側を施行した返院患者数】
27	30日以内の予定していない再入院の割合	0.84%	1.54%	1.19%	退院後30日以内に予定外の再入院が少ないほど、初回 入院時の治療が効果的であったと考えられます。 【退院患者数÷前回の退院日が30日以内の救急医療入 院患者数】
	全国平均(同規模系列病院)	1.87%	1.87%	1.70%	
28	大腿骨骨折患者への早期手術割合	71.0%	77.4%	76.4%	大腿骨の骨折は、できる限り早期の手術が推奨されていす。 【大腿骨骨折で入院し大腿骨折の手術を受けた症例数- 入院後3日以内に手術を受けた患者数】
	全国平均(同規模系列病院)	67.6%	72.3%	78.1%	
29	脳卒中患者への早期リハビリテー ション実施率	85.5%	85.5%	77.2%	脳梗塞の診断後、できるだけ早期にリハビリを開始することが、機能の早期回復と低下抑制につながります。 【脳梗塞の診断で入院した症例÷入院後早期にリハビリテーション治療を受けた症例】
	全国平均(同規模系列病院)	82.6%	80.9%	83.6%	
30	職員のインフルエンザ予防接種率	92.8%	88.6%	79.2%	職員のインフルエンザワクチン接種の実施は、職員のインルエンザ罹患を減少させ、患者さんへの二次感染を防ぐめの重要な取組みです。 【予防接種人数÷職員数】

[※] 本データの無断での二次利用および転載を禁止します。